

乙部町地域福祉推進懇談会

2月28日(木)、生きがい交流センターにおいて開催されました。

講演では、札幌市社会福祉協議会、地域福祉課 佐藤和人係長から『地域から孤独死をなくするために ～今、あなたにできること～』と題しての講演をいただきました。昨年、札幌市で起こった孤立死を受け、取り組みの実例を説明して下さいました。

①さりげない見守り、②声掛け、③訪問の3つの“コツ”を軸に、「見守り活動」の働きかけをし、自治会・町内会、民生委員等の関係機関と“つながり”を持ちながら、活動を展開していることが紹介されました。

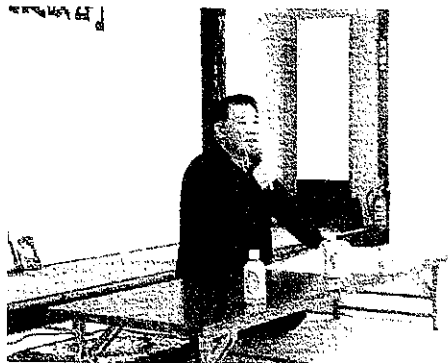
また、活動していく中で、まだまだ課題があることにも触れ、解決しながら活動に結び付けているとの説明もありました。実例を踏まえての講演で、これから活動を推進する上で、大変参考になる講演をいただきました。ありがとうございました。

講演の後、全体会で3グループに分かれて意見交流をしていただきました。参加者からは、声かけをしていることや、集まりに男性の参加が少ない等と

いった、様々な意見が活発に出されておりました。



滝瀬地区地域福祉推進懇談会



3月17日(日)、滝瀬寿の家において開催されました。

はじめに、社会福祉協議会事務局より、事業報告を行いました。

その後、滝瀬自治会 橋本紀夫 会長より、滝瀬自治会で行われている、福祉活動などについての活動報告をしていただきました。

自治会を中心として、婦人会、子ども会、老人クラブ、それぞれが係わり合いながら、声かけや

あいさつ運動を展開しており、地域内での見守りが盛んに行なわれている様子が報告されました。福祉活動には「思いやり」や「お互い様」といった気持が大切であると、締めくくられました。